



JST / JICA  
SATREPS  
WORKSHOP



JST/JICA・SATREPS ワークショップ

# アフリカ熱帯雨林における 人と自然の共存戦略

Nature Conservation with Peoples Welfare in Tropical Rain Forests in Africa

2011年7月22日(金)

13:00 - 18:00

京都大学稲盛財団記念館3階 大会議室

主催：京都大学理学研究科 京都大学アフリカ地域研究資料センター  
後援：科学技術振興機構(JST) 国際協力機構(JICA)





Cameroon

Nature Conservation  
with Peoples Welfare  
in Tropical Rain Forests  
in Africa



Gabon

## アフリカ熱帯雨林における人と自然の共存戦略

アフリカの熱帯雨林保護は、緊急な対策を必要とする地球規模課題の一つとしてあげられていますが、その解決には森林保護のみならず、地域住民の生活向上、国際炭素取引など複雑な要因が関与しています。京都大学における二つの SATREPS プログラムの活動を軸にこの問題を掘り下げの中で、日本の科学技術外交が果たすべき役割りを明らかにします。

### プログラム

13:00-14:15 **ご挨拶** 京都大学アフリカ地域研究資料センター長 重田眞義  
京都大学副学長・理事 赤松明彦  
JICA 上級審議役 岡崎有二  
JST 地球規模課題国際協力室長 岡谷重雄  
文部科学省

14:25-15:05 **来賓スピーチ** (英語/in English)  
**H.E.Amb. François PENDJET BOMBILA** (駐日ガボン共和国臨時大使)  
**H.E.Amb. Pierre NDZENGUE** (駐日カメルーン共和国大使)

15:05-15:25 **講演：薬師寺泰蔵** (JST) (英語/in English)  
「日本の対アフリカ科学技術外交」

15:40-16:20 **基調講演：佐藤 哲** (長野大学)  
「生態系サービスと地域の持続可能な発展：日本とアフリカから」

16:20-16:50 **講演：山極寿一** (京都大学)  
「野生生物と人間の共生を通じた熱帯林の生物多様性保全」

16:50-17:20 **講演：荒木 茂** (京都大学)  
「カメルーン熱帯雨林とその周辺地域における  
持続的生業戦略の確立と自然資源管理」

17:30-18:00 **総合討論** 司会：**市川光雄** (京都大学名誉教授)

**定員 100名**

(参加を希望される方は、ご氏名・ご所属・ご連絡先をお書きの上、メールにてお申し込みください。)

お問い合わせ先：JST/JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業「カメルーン森林－サバンナ持続性プロジェクト」事務局  
〒606-8503 京都市左京区吉田下阿達町 46 京都大学アフリカ地域研究資料センター  
TEL: 075-753-7804 E-MAIL: wsyoyaku@jambo.africa.kyoto-u.ac.jp

### 京都大学稲盛財団記念館へのアクセス

- ◇ 京阪「神宮丸太町駅」5番出口(出町柳方面)から北へ徒歩5分。
- ◇ JR/近鉄「京都駅」から市バス(205/17/4系統)で「荒神口」下車、東(荒神橋方向)へ徒歩4分。または京都バス(17系統)で「荒神橋」下車すぐ。
- ◇ 阪急「河原町駅」から市バス(205/59/37/17系統)で「荒神口」下車、東(荒神橋方向)へ徒歩4分。または京都バス(17/55系統等)で「荒神橋」下車すぐ。
- ◇ 地下鉄烏丸線「丸太町駅」から市バス(204/202系統)で「丸太町京阪前」下車、北へ徒歩5分。

